Amundi
Investment Solutions

Trust must be earned

プライベート・アセットの投資環境と ファンド・オブ・ファンズを活用した分散投資

2026年11月18日

アムンディ・ジャパン株式会社
金融商品取引業者登録番号：関東財務局長（金商）第350号
加入協会
一般社団法人資産運用業協会
日本証券業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

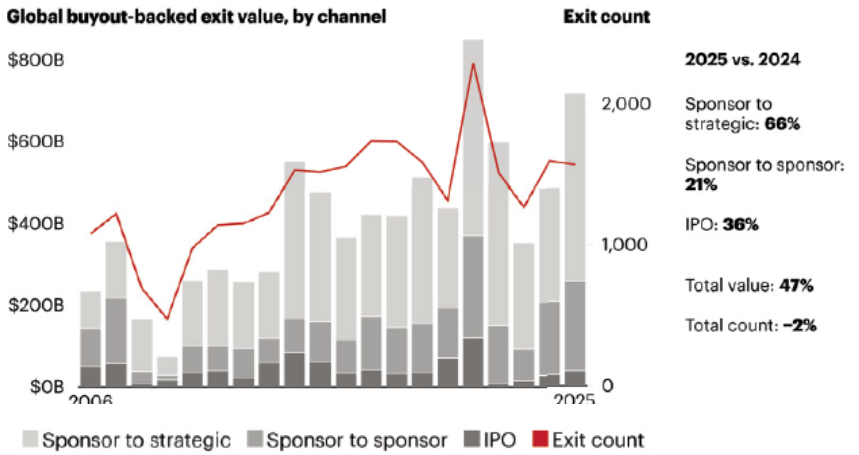
プライベートアセットの投資環境

Amundi
Investment Solutions

プライベート・エクイティ：Exitの停滞

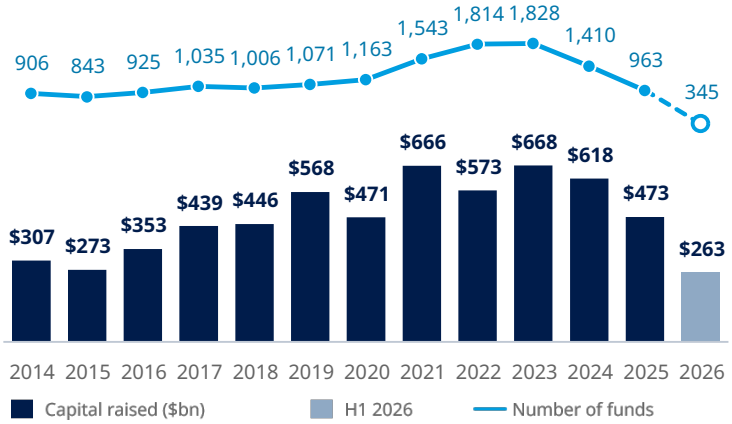
- Exit市場は、2025年に金額が+47%と大きく回復したものの、件数は-2%と減少。大型の案件が回復の中心であり、Exit市場全体の回復には至っていない。
- Exit市場の停滞もあり、ファンドレイジングも前年並みとなる見通し。ファンドレイジングは大型ファンド中心。

PEのExit金額・件数の推移



出所： Bain & Company “Global Private Equity Report 2026”
https://www.bain.com/insights/topics/global-private-equity-report/

PEファンドの資金調達額・ファンド数の推移



Note: 2026 figures are year-to-date as of 30 June 2026.
Source: Q2 2026 Global Private Market Fundraising Report.

Amundi
Investment Solutions

プライベート・エクイティ：Exit停滞の背景

- 2022年以降の金利上昇局面およびそれにともなう金融環境の変化が、Exit遅延の一因。
- 以下の経路は相互に関連しており、また表面化のタイミングもそれぞれ。

金利上昇・金融環境の変化

企業価値評価

リスクフリーレート上昇
→ WACC上昇

評価額への下押し圧力

ファイナンス

借入金利・信用スプレッド上昇
→ 投資採算の悪化

買い手の買収可能価格に下押し圧力

投資先企業の業績

利払い負担増加・需要減速
→ 成長期待の低下

事業価値・売却魅力度の低下

買い手の価格目線が下方に調整される一方、売り手の希望価格は調整が遅れる場合も

↓

価格目線の乖離 → Exitの延期・保有期間の長期化

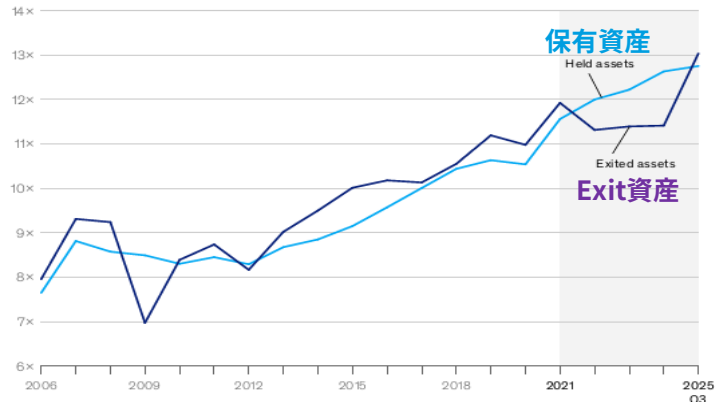
出所： Amundi Alpha Associates

Amundi
Investment Solutions

プライベート・エクイティ：足元の環境変化

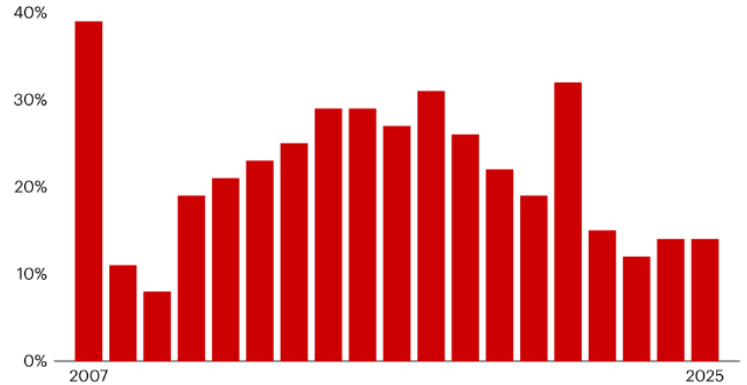
- 2022～2024年に拡大した保有資産とExitされた資産のバリュエーションのギャップは、2025年には縮小している。
  - 但し、売却は相対的に質の高い企業に偏っており、Exit環境の改善は選別的。
- また、ヒストリカルには低水準であるものの、ディストリビューションも底打ちが見られる。
- 市場サイクルによる投資・回収環境の変動を踏まえ、複数のヴィンテージへの分散を図ることが重要。

PE保有資産とExit済み資産のEV/EBITDA倍率の推移



出所： Mc Kinsey & Company “Global Private Markets Report 2026”
https://www.mckinsey.com/industries/private-capital/our-insights/global-private-markets-report/private-equity

バイアウトファンドの分配金/NAV比率



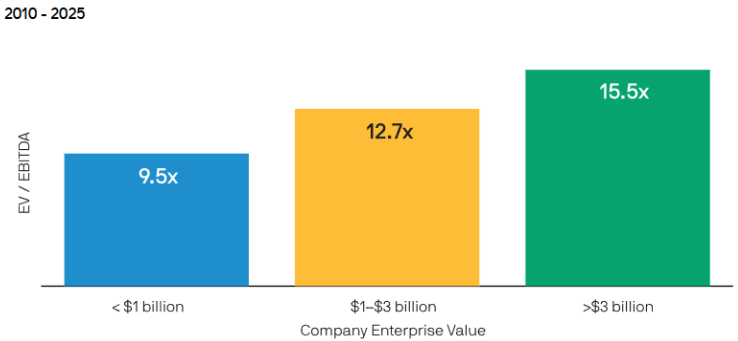
出所： Bain & Company “Global Private Equity Report 2026”
https://www.bain.com/insights/topics/global-private-equity-report/

Amundi
Investment Solutions

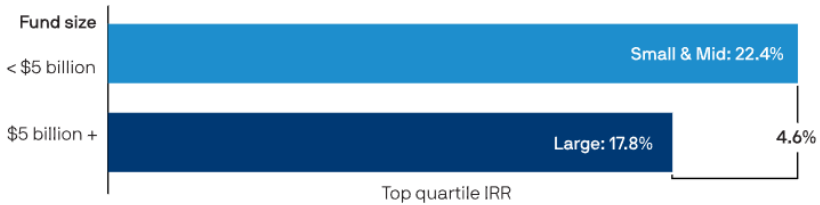
プライベート・エクイティ：投資機会

- 優秀な中小型ファンドのパフォーマンスは、大型ファンドを上回るリターンを示している。
  - 中小規模の企業買収は、相対的に低い価格で取得できる傾向にある。また、中小規模の企業は、大企業に比べて経営改善などの企業価値向上の余地が大きい。
- また、中小規模の企業は、比較的幅広い買い手層への売却機会が期待できる。
- 様々なタイプのファンドに分散投資し、リスク管理と幅広い投資機会を捉えることが重要。

買収対象企業の規模別EV/EBITDA倍率



ファンド規模別・上位25%のPEファンドのIRR



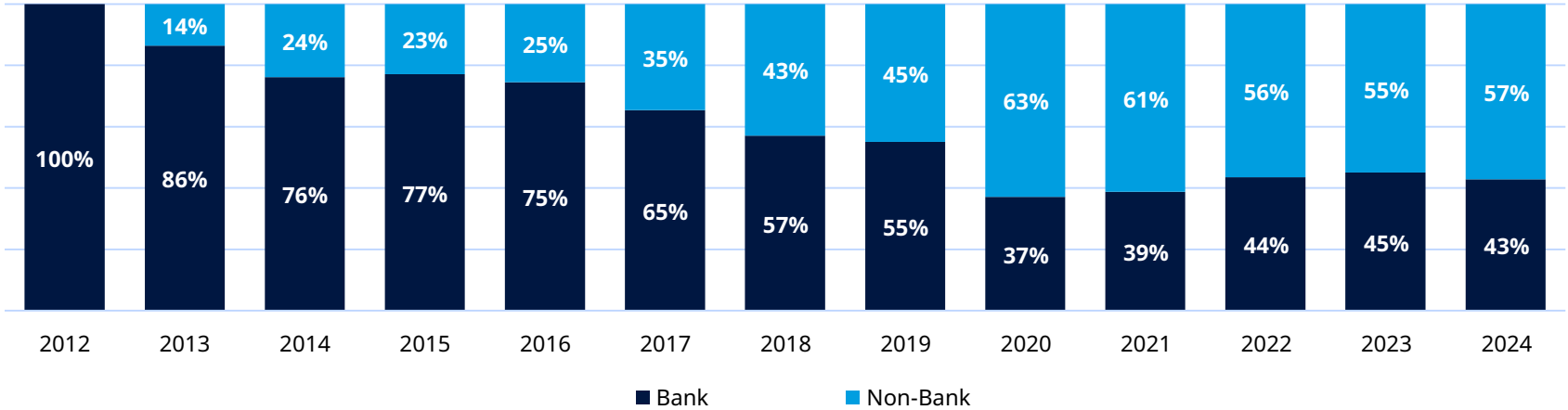
出所： J.P. Morgan Asset Management “A big role for small and middle-market private equity investments”
https://am.jpmorgan.com/us/en/asset-management/institutional/insights/portfolio-insights/alternatives/a-big-role-for-small-and-middle-market-private-equity-investments/

Amundi
Investment Solutions

プライベート・デット：企業融資における存在感の拡大

- 銀行以外の貸し手による企業融資が拡大し、プライベート・デットは企業の重要な資金調達手段として定着しつつある。
- 欧州のダイレクト・レンディングの新規実行額は2024年の821億ユーロから、2025年には1,032億ユーロに増加（AFME）

欧州主要３か国（ドイツ、フランス、イギリス）における銀行・ノンバンクの融資案件シェアの推移



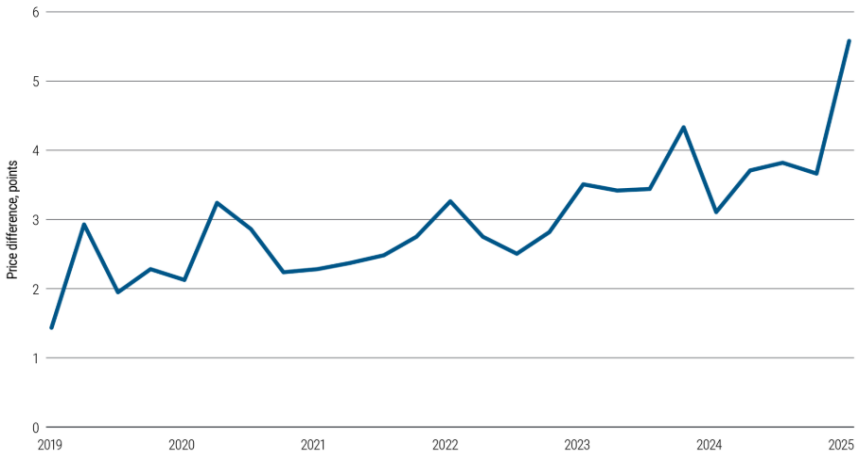
Source: Houlihan Lokey MidCapMonitor Q2 2025

Amundi
Investment Solutions

プライベート・デット：評価の不確実性

- プライベート・デットは、セカンダリー市場での取引が限定的であり、評価に際してモデルや運用者の判断に依存する部分がある。
- 同一ローンでも運用者間で評価額に差が生じており、評価の透明性や信用リスクの適切な反映が重要となる。

同一ローンに対するBDC間の評価価格の乖離幅



2つ以上のBDCが保有するローンについて、それぞれのBDCが付けた評価額の差を表している

2025年末には、同一ローンの評価差が平均約5ポイント（額面100に対して）まで拡大

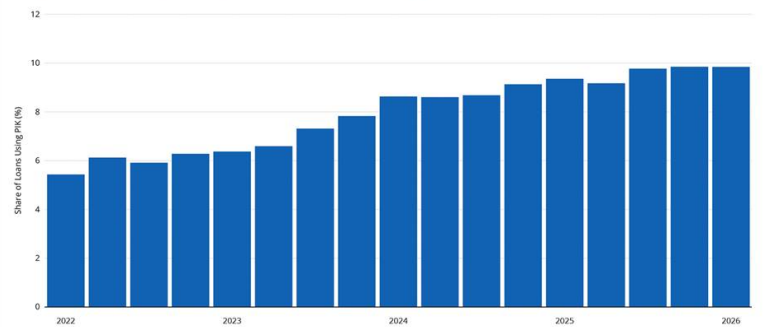
出所： PIMCO “Daily Pricing Is Not Daily Liquidity”
https://www.pimco.com/gbl/en/insights/daily-pricing-is-not-daily-liquidity

Amundi Investment Solutions

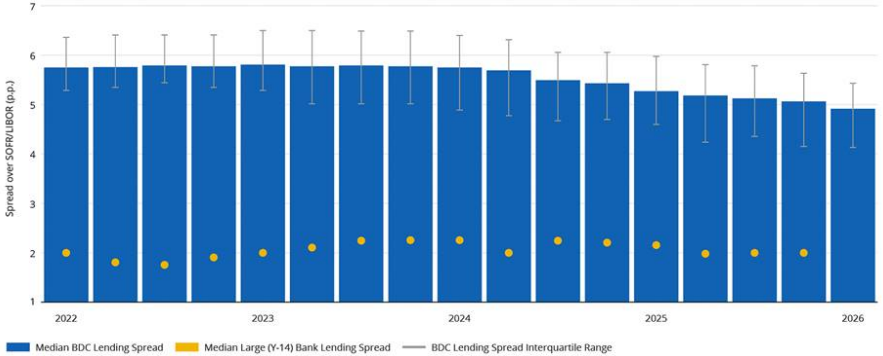
プライベート・デット：分散と選別が重要

- Payment-in-kind(※)の利用は借り手の資金繰りを支える一方、信用リスクの顕在化を遅らせる可能性もある。
  - ※ 現金で利息を払わず、元本に組み入れる形。
- 一方で、貸し手間の競争激化を背景に、融資スプレッドは縮小傾向にある。
- より分散と選別が重要な環境となってきている。

BDC保有ローンにおけるPIKの利用比率の推移



BDCの融資スプレッドと市場金利の推移



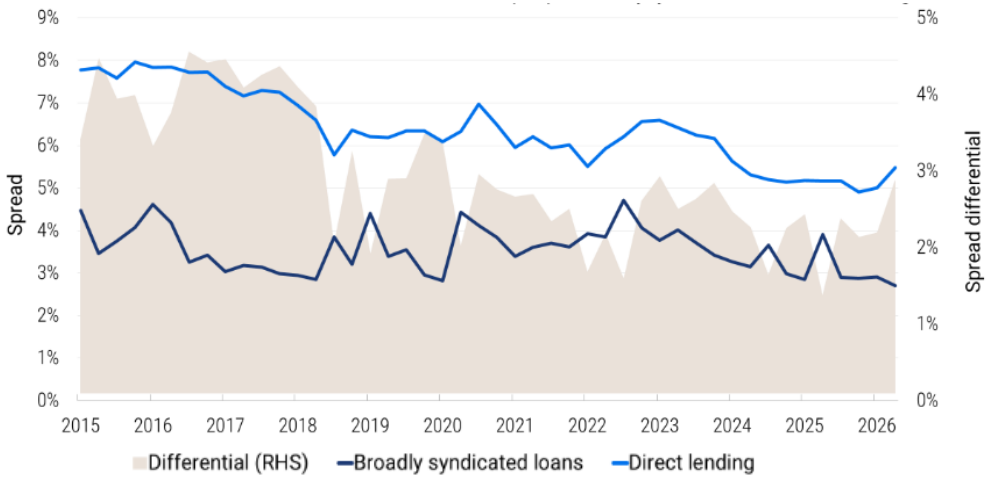
出所： Federal Reserve Bank of Boston “Early Warning Signals in Private Credit? What BDC Portfolios Reveal about Emerging Risks”
https://www.bostonfed.org/publications/current-policy-perspectives/2026/early-warnings-private-credit-bdc-portfolios.aspx

Amundi Investment Solutions

プライベート・デット：足元の環境変化

- 但し、足元のダイレクト・レンディングの融資条件は改善の兆候が見られる。
- 融資条件や信用環境は投資時期によって異なるため、特定の市場環境下での投資集中を避け、複数のヴィンテージに分散することも重要である。

新規実行ローンのスプレッド推移



出所： PIMCO “The Credit Market Lens: Green Shoots and Legacy Risks in Direct Lending”
https://www.pimco.com/gbl/en/insights/the-credit-market-lens-green-shoots-and-legacy-risks-in-direct-lending

Amundi Investment Solutions

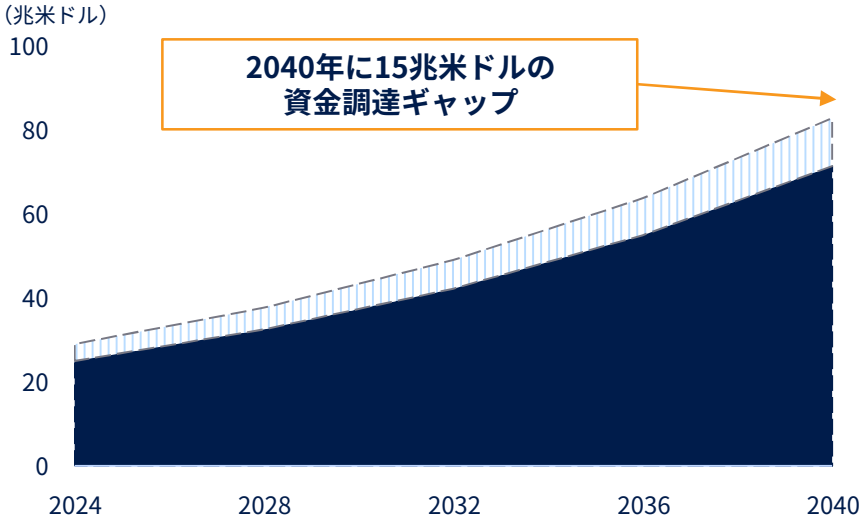
インフラ：構造的な投資需要の拡大

- エネルギー転換、デジタル化、既存設備の老朽化などを背景に、インフラ投資需要は長期的な拡大が見込まれる。
- 2040年までの世界のインフラ投資資金ギャップは累計約15兆ドルと推計されており、民間資本による資金供給の重要性が高まっている。

重要な投資機会

- エネルギー・トランジション
- エネルギー安全保障
- 老朽化したインフラ
- デジタルインフラとエネルギー
- サプライチェーンの再編成

世界のインフラ投資必要額と資金ギャップ



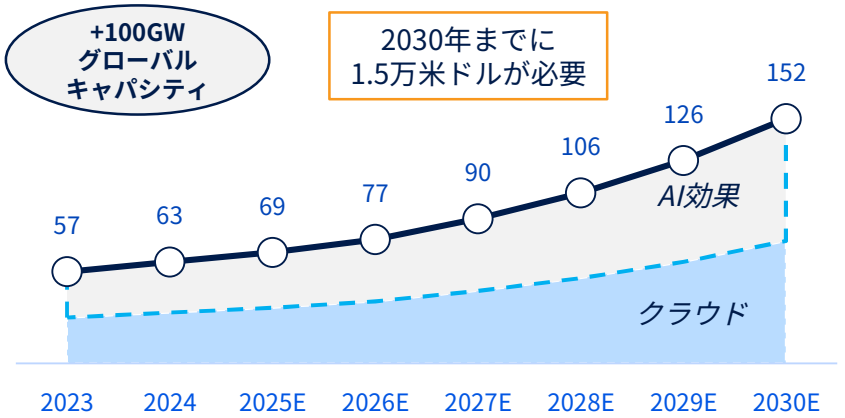
Source: World bank Global Infrastructure Outlook

Amundi
Investment Solutions

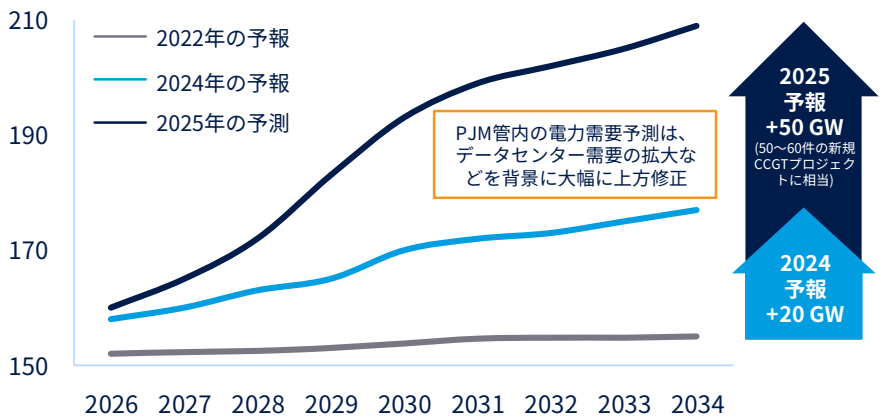
インフラ：AI普及に伴う電力需要の拡大

- AIやクラウドサービスの普及に伴い、データセンターの新設・拡張が加速。関連する電力供給・送配電設備への投資需要も拡大している。
- 一方、電力インフラの整備には長い期間を要するため、電力供給能力や送電網への接続が、データセンター開発の制約の要因となりうる。

世界のデータセンター容量の推移・予測



米国PJM管内の電力需要予測の変化



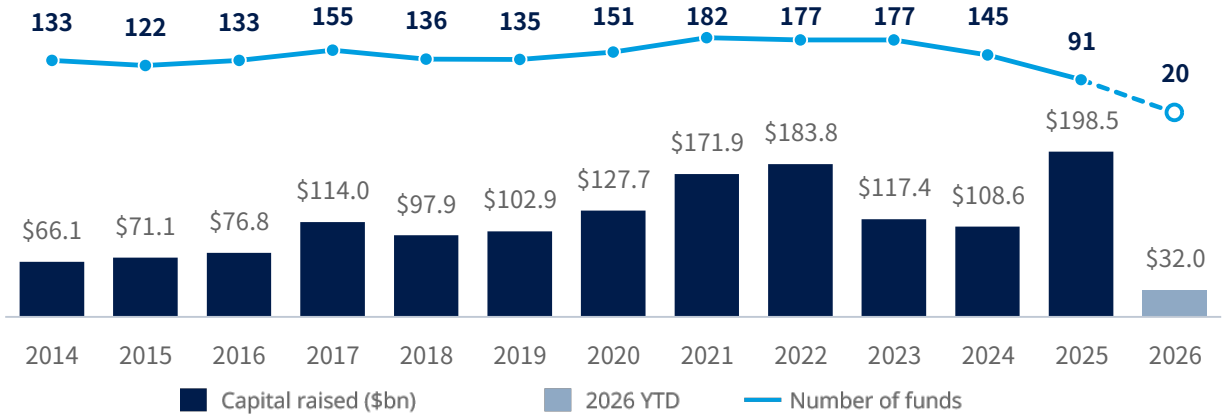
[1]Source: McKinsey AI Trends October 2024. [2]Source: 2022 - 2024 PJM RTEP report. 2025 data from the preliminary PJM RTEP report for 2025.
Estimates of energy consumption of data centres until 2027, energy consumption figures from 2028 - 2030 calculated with the CAGR from 2022 - 2027.
Forecasts and forward-looking statements are not reliable indicators of future events and there is no guarantee that such activities will occur as expected or at all.

Amundi
Investment Solutions

インフラ：投資資金の流入と運用者の選別

- 2025年のファンド調達金額は、約1,985億ドルと、2014年以降で最高水準となった
- 一方で、ファンド数は減少傾向にあり、大型ファンドへの集中が進んでいるとみられる。
- 大型ファンドは巨額の資金を投資する必要性から、投資対象や投資機会が制約される可能性もある。

グローバル・インフラファンドの資金調達額・ファンド数の推移



1,985億米ドル

2025年の年間資金調達額。2014年以降で最高水準

22億米ドル

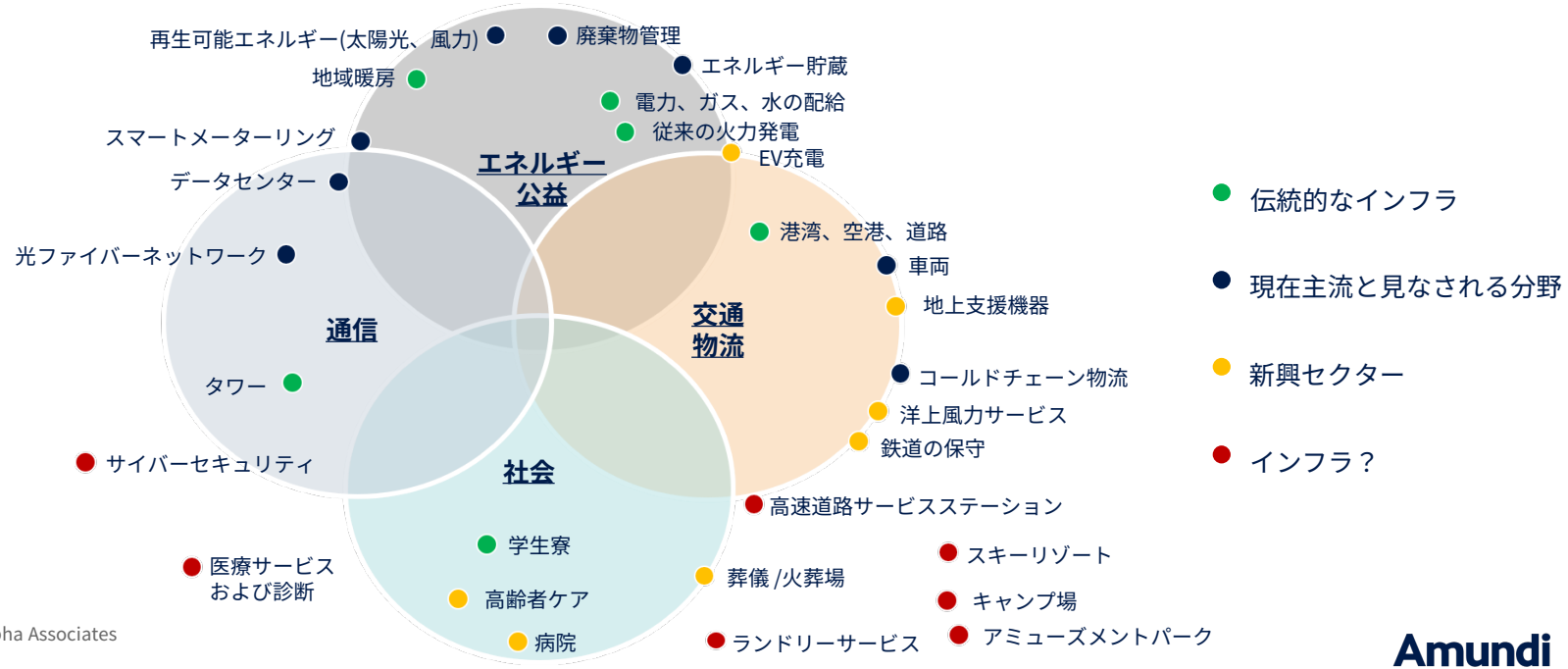
2025年の平均ファンド規模。2024年の7億ドルから拡大

Note: 2026 figures are year-to-date as of 30 June 2026. Source: Q2 2026 Global Private Market Fundraising Report.

Amundi
Investment Solutions

インフラ：投資機会の多様化と分散投資

- インフラ投資の対象は、伝統的な公益事業や交通インフラから、新たな成長領域へと拡大している。
- 新たな投資機会へのアクセスと、収益構造やリスク要因の異なる資産への分散を図ることが重要となる。



出所： Amundi Alpha Associates

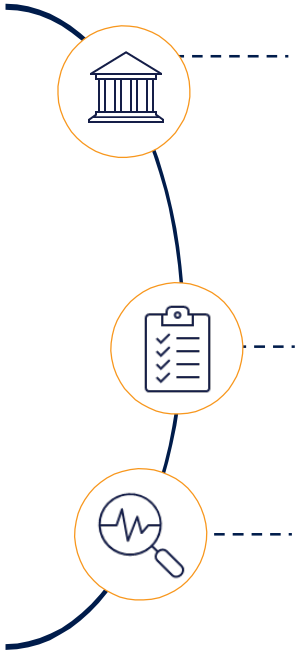
Amundi
Investment Solutions

Amundi Alpha Associatesのご紹介
～ファンド・オブ・ファンズを活用した分散投資～

Amundi
Investment Solutions

Amundi Alpha Associates

欧州に根差したプライベートマーケット専門のファンド・オブ・ファンズ運用会社



経験豊富なプライベートマーケット専門の運用会社

- **Amundi Alpha Associatesは、Amundi Alternative & Real Assets (ARA)傘下のプライベート市場におけるマルチ・マネージャー運用部門。**
- **Amundi Alpha Associates[1]の運用資産総額は240億ユーロ超**、プライベート・エクイティ100億ユーロ、プライベート・デット60億ユーロ、インフラストラクチャー・エクイティ70億ユーロ[3]
- チューリッヒ拠点の旧Alpha Associates はSwiss Lifeからのスピンアウトを経て**2004**年に設立され、2024年にアムンディと統合し Amundi Alpha Associates を形成。

優れた実績

- プロダクトごとにESGレポーティング。プライベートマーケット運用プロセスにおいてUN PRI[4] より**5つ星**評価
- **100社以上の機関投資家**（主に欧州年金基金・保険会社）

堅固なトラック・レコード

- **実績豊富な**グローバル・プライベートマーケット・マルチマネジャー・ポートフォリオのリーディング・マネジャー
- **1,000以上の投資対象**ファンドと**20年**以上のプライベートマーケット投資経験

出所： Amundi Alpha Associates

1アムンディ・オルタナティブ・アンド・リアル・アセットのデータ（2026年6月時点）。2 Amundi Alpha Associates AGはスイス金融市場庁（FINMA）の規制対象であり、アムンディ・プライベート・エクイティ・ファンズS.A.S.はフランス金融市場庁（AMF）の規制対象です。 3 Amundi Alpha Associates のデータ（2026年6月時点）。4 Amundi Alpha Associates AG UN PRIレポート2023。

Amundi Investment Solutions

Amundi Alpha Associates

提供するサービス

投資対象とする主なプライベート資産クラス

プライベート・エクイティ

マネジャー、戦略、業種分散の高いグローバル又は地域特化型ポートフォリオ

インフラストラクチャー

毎年分配を行い、コアおよびコア・プラス戦略の下で行うブラウン・フィールドを中心としたグローバル・ポートフォリオ

プライベート・デット

毎年分配を旨とし、欧州・北米での第一順位担保付きのダイレクト・レンディングへの投資を行うファンドやSMAのポートフォリオ

フルサービス　競争力のあるマネジャー　グローバルな展開　ESG重視

機関投資家向けManaged Account:

✓ マルチマネジャー・ソリューション

✓ 対象戦略やポートフォリオ構築、サービス内容等をカスタマイズ

機関投資家向けファンド・オブ・ファンズ:

✓ 競争力のあるマネジャーへのアクセス確保

✓ セカンダリー取引や直接共同投資への選択的投資機会

エバーグリーン商品:

✓ プロフェッショナル投資家向け: グローバル分散型のプライベートエクイティ・エバーグリーン・ファンド

✓ 個人投資家向け: ELTIF 2.0 : 汎欧州・マルチアセット・エバーグリーンファンド

出所： Amundi Alpha Associates

Amundi Investment Solutions

Amundi Alpha Associates

プライベート・マーケット・マルチマネージャー運用のプロフェッショナル

専用のマルチマネージャープラットフォーム

240億ユーロ超
のAUM

80名超
の専任チーム

プライベートマーケット投資における
20年超の経験

1,000超
のターゲットファンド

100超
の機関投資家および個人投資家

現在、クライアントのために運用されている
30超のファンドおよびマンデート

専任のチームメンバーは以下の地域に所属:

パリ　チューリッヒ　バルセロナ

資産クラス別の専門知識

インフラ
~ 60億ユーロ

グローバルを対象
ブラウンフィールド投資にフォーカス
コア/コアプラス戦略とバリューアッド戦略の組み合わせ

プライベートエクイティ
~ 100億ユーロ

グローバルを対象
バイアウト、グロース、ベンチャーキャピタルに焦点

プライベートデット
~ 70億ユーロ

欧州および北米における第一順位担保付きシニアローン

出所： Amundi Alpha Associates

Source: Amundi as of end of June 2026. Figures include the acquisition of Alpha Associates AG.
These solutions are available to investors willing to take the risks associated with these investments and in return for annual management fees.
1 Both entities forming the Amundi Alpha Associates platform (Amundi Private Equity Funds and Alpha Associates AG) had 20+ years of experience in private markets before the acquisition.
2 Real Estate multi-manager AuM as of end of June 2026, includes 1.3 bn managed by Amundi Immobilier and €0.5 bn managed by Amundi Alpha Associates

Amundi Investment Solutions

Amundi Alpha Associatesの運用体制

経験豊富かつ継続性の高い投資チーム



出所： Amundi Alpha Associates

Amundi
Investment Solutions

何故ファンド・オブ・ファンズに投資するのか

01

ポートフォリオの分散

特定の運用者・案件への依存を抑制

- PE・PD・インフラなど、異なる資産・戦略へ分散
- 地域・セクター・ビンテージを横断して投資
- プライマリー、セカンダリー、共同投資を活用

02

リターン機会の追求

選別力と投資手法を通じた付加価値

- 運用者間の実績・投資能力の違いを見極める
- 市場環境に応じて投資先・投資手法を選択
- 投資条件やコストを精査し、効率的な運用を目指す

03

優良運用者へのアクセス

専門性とネットワークを活用

- 各地域・市場に精通した専門運用者を発掘
- 投資・法務・税務・規制・ESG等を多面的に精査
- 長期的な関係を通じ、アクセスが限られる機会も追求

FoFの役割：優れた運用者を「見つける・選ぶ・組み合わせる」ことで、分散と投資機会の獲得を両立する

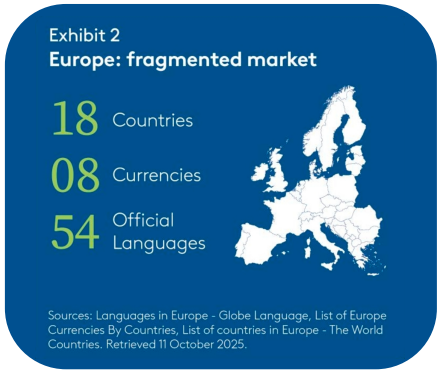
出所： Amundi Alpha Associates

Amundi
Investment Solutions

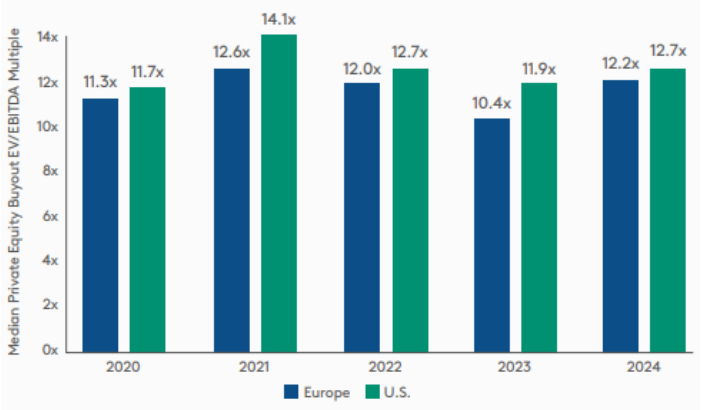
欧州ファンド・オブ・ファンズ・マネージャーの優位性

- 欧州は国ごとに言語、文化、規制、商慣行が異なり、市場が細分化されている。
- 欧州のファンド・オブ・ファンズ・マネージャーは、各国・各市場に精通した運用者へのアクセスを通じて、幅広い投資機会を捉えることが出来る。
- また、欧州のアセットは比較的バリュエーションが低い傾向にあり、過熱感のささやかれるプライベート市場の中で、相対的な取得価格の魅力も投資機会の一つとなりうる。

欧州市場の多様性



欧州・米国のPE買収時EV/EBITDA倍率の比較



出所： CVC “Why Europe Offers a Strategic Private Equity Advantage”
https://www.cvc.com/cvc-private-wealth/insights/2025/why-europe-offers-a-strategic-private-equity-advantage/

Amundi
Investment Solutions

Amundi Alpha Associatesのソリューション

プライベート・エクイティ

- Alpha Global Private Markets Evergreen Fund（オープンエンド）
  - 投資対象はグローバル。主にPEセカンダリー/PEプライマリー/PE共同投資

プライベート・デット

- Alpha European Private Debt V（クローズドエンド）
  - 投資対象は欧州。主に第一順位担保権付ローン主体
- Amundi Alpha European Private Credit Evergreen（オープンエンド）
  - 投資対象は欧州。主に第一順位担保権付ローン主体

インフラ・エクイティ

- Alpha Infra Equity II（クローズドエンド）
  - 投資対象はグローバル。コア/コアプラス主体、ブラウンフィールド主体

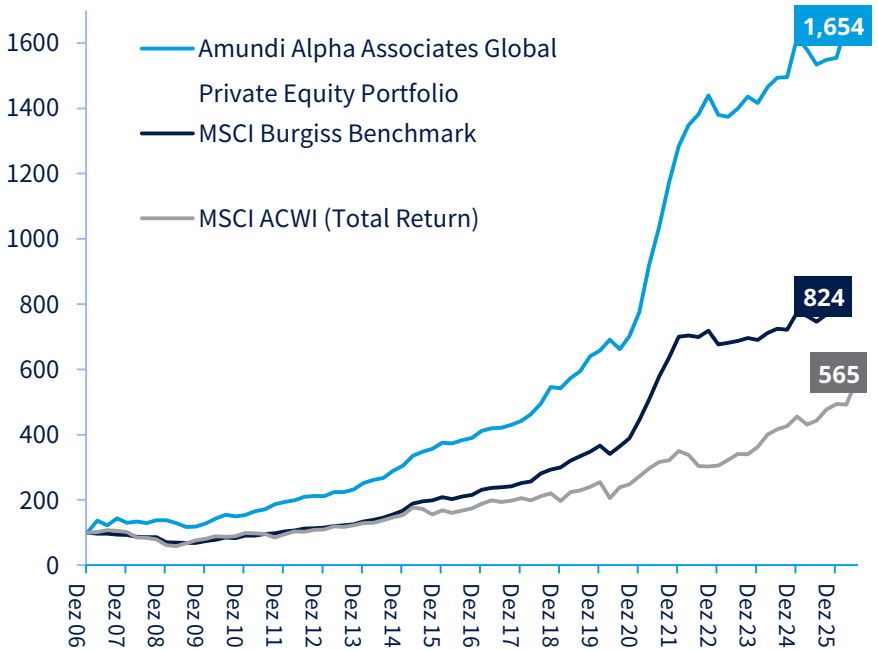
この他、SMAの提供も可能

出所： Amundi Alpha Associates

Amundi Investment Solutions

プライベート・エクイティの運用実績

参考ベンチマークを大幅にアウトパフォーム



	TVPI	IRR
Pool 2006-2008	1.9x	13.7%
Pool 2009-2012	2.2x	19.2%
Pool 2013-2016	2.3x	19.8%
Pool 2017-2020	1.7x	17.8%
Pool 2021-2024	1.1x	7.0%
バイアウト	1.7x	14.7%
ベンチャー/グロース	2.3x	22.9%
欧州	1.9x	16.3%
北米	1.9x	17.0%

過去10年 年率ボラティリティ(EUR)[1]

Amundi Alpha Private Equity Portfolio	Burgiss Equivalent Portfolio	MSCI ACWI Index, Total Return
9.6%	9.6%	13.8%

出所： Amundi Alpha Associates

Amundi Alpha Associates AG data, as of June 30, 2026. Past performance is no guarantee of future results. Investments are subject to capital loss and liquidity risk. The track record excludes fees charged by Amundi Alpha Associates AG to clients. Track record includes Buyout and Venture / Growth strategies in Europe and North America. [1]Quarterly

Amundi
Investment Solutions

プライベート・エクイティの運用実績

100以上のアクティブなGPとのリレーション



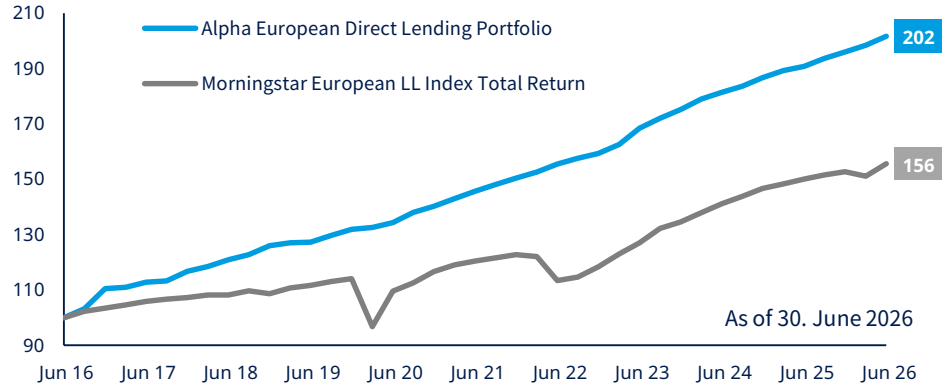
出所： Amundi Alpha Associates

These examples are given for illustrative purposes.

Amundi Investment Solutions

プライベート・デットの運用実績

低ボラティリティかつ参考ベンチマークを大幅にアウトパフォーム



	年率パフォーマンス (2016年以降)	年率標準偏差
Alpha European Direct Lending Portfolio	7.3%	2.4%
Morningstar European LL Index Total Return	4.5%	7.4%

- ボラティリティが低い一方で、Alpha European Direct Lendingのポートフォリオは、多くのグローバル指数をアウトパフォーム
- 2016年以降、Alpha European Direct Lendingのポートフォリオは、マイナスリターンとなった四半期はない（ユーロベース）

Alpha European Direct Lending Portfolio	
Net IRR Portfolio	LTM Q2 2026 Net Portfolio IRR
6.7%	5.7%

	2020				2021				2022				2023				2024				2025				2026		年率パフォーマンス (2020以降)
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	
Alpha European Direct Lending	0.52%	1.37%	2.78%	1.60%	1.94%	1.90%	1.65%	1.57%	1.46%	1.82%	1.41%	1.13%	2.02%	3.63%	2.09%	1.84%	2.18%	1.39%	1.20%	1.69%	1.34%	0.78%	1.53%	1.20%	1.24%	1.63%	**8.15%**
Morningstar (benchmark)	-15.14%	13.31%	2.68%	3.70%	2.07%	1.11%	1.02%	0.89%	-0.56%	-7.10%	1.07%	3.34%	3.87%	3.25%	4.12%	1.70%	2.55%	2.36%	1.90%	2.01%	1.05%	1.19%	0.98%	0.79%	-1.05%	2.95%	**5.72%**
収益率差	15.67%	-11.94%	0.10%	-2.10%	-0.14%	0.79%	0.63%	0.68%	2.02%	8.92%	0.34%	-2.21%	-1.85%	0.38%	-2.03%	0.14%	-0.36%	-0.97%	-0.70%	-0.31%	0.29%	-0.41%	0.49%	-0.02%	2.30%	-1.32%	**2.44%**

出所： Amundi Alpha Associates

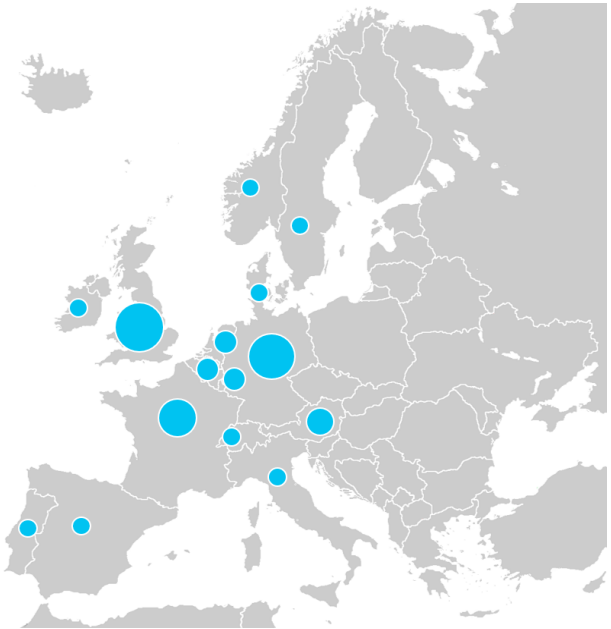
Amundi Alpha Associates AG, as at 30 June 2026. Past performance is no guarantee of future results. The track record does not take into account the fees charged by Amundi Alpha Associates AG to its clients.

プライベート・デットの運用実績

欧州の代表的なマネージャーとのリレーション

- **プライベート・デットのAUM: 70億ユーロ**
- **30のプライベート・デット・ファンドにおいてアドバイザリー・ボードに参画**

CRESCENT
Investec
H.I.G. CAPITAL
Rothschild
HAYFIN
CROSS OCEAN PARTNERS
KARTESIA



出所： Amundi Alpha Associates

Source: Amundi Alpha Associates as of September 2026. These examples are given for illustrative purposes. All trademarks and logos used for illustrative purposes in this document are the property of their respective owners. The map depicts the location of underlying loans in our existing European private debt portfolio. Larger circles indicate a higher level of overall geographic exposure based on NAV.

Amundi Investment Solutions

インフラ・エクイティの運用実績

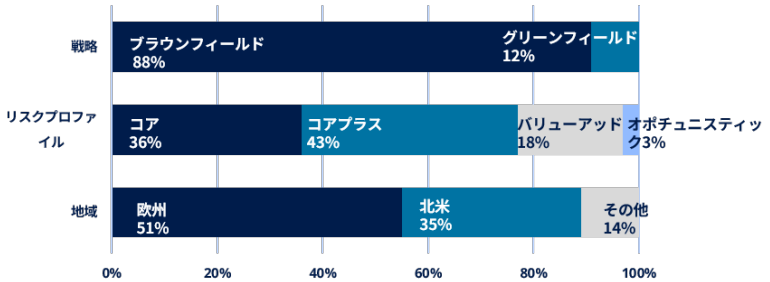
欧州の代表的なマネージャーとのリレーション

グローバル・インフラストラクチャーの累計トラックレコード[1]

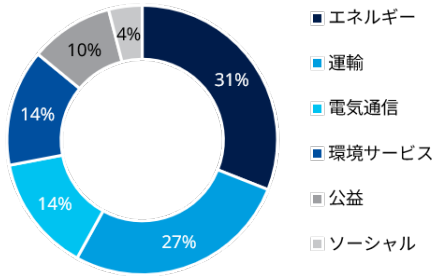
運用開始	2007年
ポートフォリオファンドへのコミットメント	100以上
ポートフォリオ投資	1,000以上
資本コミットメント（ポートフォリオ）	61億ユーロ
総分配額（ポートフォリオ）	38億ユーロ
ネット収益率（TVPI、IRR）	1.5倍 / 11.9%

	TVPI	IRR
Pool 2007 - 2011	2.1x	13.8%
Pool 2012 – 2015	1.7x	11.9%
Pool 2016 – 2019	1.7x	11.6%
Pool 2020 – 2023	1.2x	8.2%
Total	1.5x	11.9%

アロケーション[2]



セクター[2]



出所： Amundi Alpha Associates

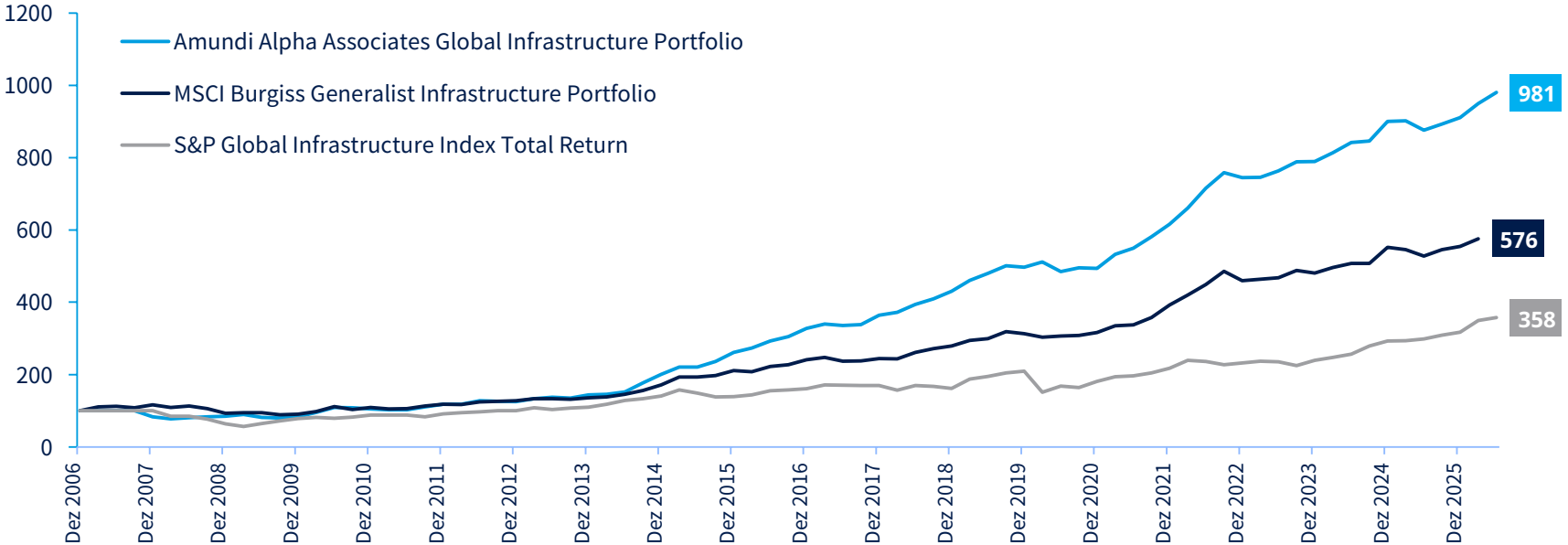
[1]Amundi Alpha Associates （Amundi Alpha Associates AGおよびアムンディPEF）のデータ、2025年12月31日現在。過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。投資には元本割れリスクおよび流動性リスクが伴います。実績にはAmundi Alpha Associates が顧客に請求する手数料は含まれていません。[2] Amundi Alpha Associates AGのインフラストラクチャー・ポートフォリオ、2025年12月31日現在。

Amundi
Investment Solutions

インフラ・エクイティの運用実績

参考ベンチマークを大幅にアウトパフォーム

ユーロ建てネットパフォーマンス（%）



出所： Amundi Alpha Associates

Amundi Alpha Associates （Amundi Alpha Associates AGおよびアムンディPEF）のデータ、2026年6月末現在。過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。投資には元本割れリスクおよび流動性リスクが伴います。実績にはAmundi Alpha Associates が顧客に請求するフィーは含まれていません。

プロダクトの主なリスク

投資においては、その価値は下がることもあれば上がることもあり、様々なリスクや投資上の考慮事項が伴います。ファンドへの投資を行う前に、投資希望者は、ファンドの情報メモランダムおよび各特別セクション（以下「メモランダム」）を含む、ファンドに関連する文書の全ての情報を慎重に検討する必要があります。ファンドの投資目的が実現されること、および様々な投資ストラクチャーおよび/または原投資対象が互いに相関性が低いことを保証または表明するものではありません。投資資金の全部または一部が失われる可能性があります。

以下は、ファンドへの投資に関連する特定のリスクと潜在的な利益相反のみを要約したものです。

一般事項 ファンドの投資目的が実現されること、および様々な投資ストラクチャーおよび/または原投資対象が互いに相関性が低いことを保証または表明するものではありません。投資資本の全部または一部が失われる可能性があります。

競争環境 ファンドの運用は、投資ストラクチャーにおける投資取引の特定および完了に大きな不確実性が伴う競争環境下で行われます。類似の資産を対象とする、類似または同一の目的を持つ他の投資ビークルが存在する可能性があります。

市場の考慮事項 AIFMおよび／またはAmundi Alpha Associatesは、ファンドが投資する可能性のあるタイプの投資ストラクチャーにおける多くの魅力的な投資が現在利用可能であると考えていますが、ファンドの運用開始後にそのような投資が利用可能になる保証はなく、また、ファンドが多額の資金を調達した場合に利用可能な投資がファンドの投資基準を満たす保証はありません。

流動性の制限 少数株主は普通株式の払戻しを請求できない可能性があるため、ファンドへの投資は限定的な流動性のみを提供する可能性があります。したがって、当ファンドは、投資に即時流動性を必要としない洗練された投資家による投資にのみ適しています。

手数料 投資家は、投資ストラクチャーによって請求される手数料（加入手数料、出金手数料、管理手数料、その他（もしあれば））は、ファンドが比例ベースで負担しなければならず、その結果、ファンドの純資産が影響を受けるという事実に留意する必要があります。ファンドが各投資レベルで課される手数料を負担するため、ファンドに関しては手数料の重複につながる可能性があります。

通貨 Amundi Alpha Associatesおよびファンドは、ユーロで帳簿を管理し、投資家への支払いを行います。ユーロと対象ファンドの関連参照通貨との為替レートの変動は、直接的または間接的に、ファンドのポートフォリオの価値および限定株主がファンドへの投資に対して実現する最終的な収益率に影響を与える可能性があります。

Amundi
Investment Solutions

手数料・費用等

「当社が投資一任契約に係る業務を行う際には、お客様にはご契約の資産額に対し、年率0.44%（税込）を上限とする投資顧問料をご負担頂きます。

その他、投資一任契約を通じて投資する組入資産の売買手数料、保管費用等（以下「手数料等」といいます。）を、運用資産を通じて間接的にご負担頂くことがあります。

また、投資一任契約に基づき、投資信託または外国籍パートナーシップ等（以下、これらを総称して「投資信託等」といいます。）に投資する場合は、投資信託等にかかる運用報酬・管理報酬等（監査報酬を含みます。以下「諸費用等」といいます。）を別途ご負担頂きます。

これらの手数料等および諸費用等は、契約内容、契約資産の額、運用状況等により異なるため、具体的な金額を表示することができません。また、お客様に直接および間接的にご負担頂く投資顧問料、手数料等および諸費用等の合計額についても、契約資産の額、運用状況等により異なるため、具体的に表示することができません。投資顧問報酬・手数料等・諸費用等の詳細については、各契約に係る契約締結前交付書面にてご確認下さい。」

Amundi
Investment Solutions

免責事項

- 本資料は、弊社で提供を検討しております運用戦略の基本的性格、仕組みを機関投資家などのご担当部署にご紹介することを目的としてアムンディ・ジャパン株式会社が作成したものです。ご提案する運用戦略の詳細は未定ですのでご注意ください。
- 本資料に記載されている運用内容および諸条件（運用ガイドラインを含む）は、今後変更されることがあります。
- 本資料でご紹介するプロダクトは、特定のお客様の特定の投資目的および財務状況または要望を考慮して作成されたものでありません。したがって当該プロダクトのご検討に際しては、お客様ご自身の投資目的および財務状況に照らして、当該プロダクトのリスクおよび妥当性を十分にご考慮ください。
- 本資料の中で記載されている内容・数値・図表・意見・予測等は、本資料作成時点のものであり、将来の市場動向、運用成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。
- 本資料中のいかなる内容も、将来の投資収益等を示唆または保証するものではありません。
- 本資料は、信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性について保証するものではありません。
- 本資料に記載されている内容は、全て本資料作成日以前のものであり、今後予告なしに変更される可能性があります。
- 弊社は、本資料に含まれる情報から生じるいかなる責務（直接的、間接的を問わず）を負うものではありません。
- 弊社の許可なく、本資料を複製または再配布することはできません。
- 投資一任契約のお申込みにあたっては、契約締結前交付書面をお渡しいたしますので、必ず内容をお読みください。
- 外国投資信託に係る記述がある場合、ご紹介する運用戦略の仕組みに関する説明を目的としたものであり、当該外国投資信託の勧誘、媒介を意図したものではありません。

Amundi
Investment Solutions